

# 森林と人とのなげたい 通信 森倶楽部 21

2023年6月 第247号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。  
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。  
里山はたくさんの生きもののよりどころです。  
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、  
未来に引き継いでいくことが願いです！

## 活動から

### 《樹木札設置》

日時：5月9日（火）9:30～14:00 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】

参加会員：5名

活動場所：蝶の森、天平自然園、烏帽子峰馬車道

活動内容：樹木札取り替え、新設作業

前日まで雨模様だったが朝から爽やかな晴天になり、きれいな新緑の森の中で気持ちよく樹木札取り替え、新設作業ができた。

3月17日と4月11日に作製した樹木札を中心に既に



作ってあったものを加え、蝶の森で5枚、絆の森周辺で4枚の取り替えを行った。

レンゲツツジが花盛りの天平自然園で、鳴きだしたばかりのハルゼミの声を聞きながら昼食をとり、午後は1名がチョウのルートセンサスを行い、残りは、樹木札の設置の続きを行なった。

今回は、試験的に、文字の掘り込みをせずに、墨で書いたものも設置したので、今後の保存状態を追跡していきたい。

前日の風と雨で、堤平へ下りる道の谷側の枯れアカマツが倒れ根元の遊歩道が崩れて軽トラが通り抜けできなくなっていた。また、天平自然園から水田跡地へ下る道に途中で折れて掛かり木になっている枯れアカ

マツを確認した。いずれも安曇野市に連絡するとともに、自力で対処できるか森林整備チームと検討していく予定である。

このほかにも倒木が見られチェーンソーで枝を処理し、遊歩道に落ちた様々な木の大小の枝を片付けた。これも、主目的と並び重要な本日の活動であった。



## 《キノコの駒打ち》

日 時：5月14日（日）9:00～13:30 天気：雨 【きより館活動】  
参加者：会員4名、会員OB1名  
活動場所：きより館  
活動内容：キノコの駒打ち（シイタケ、ナメコ）

昨年末に蝶の森で林床整備として森林整備チームが間伐して90cmに玉切りし、その後きより館まで運んでおいたコナラ、サクラなど約40本に駒打ちを行った。当日までは木を乾燥させるため、井桁に組んできより館横に積んでおいた。前日は雨が降ったため穂高在住の会員がシートをかぶせに来た。当日は森の達人で森倶楽部OBの強力な助っ人が来てくれた。

作業は雨模様のため大きなブルーシートを張るところから始まった。なんとなく子どもの頃のようにウキウキした。シートの下ではほだ木にインパクトドライバーを使い20cm間隔で径8.5mmの穴を開ける作業を、きより館入口の屋根の下ではその穴



に木槌で種駒(たねごま)を打ち込む作業

をした。コナラの木18本にシイタケの種駒を500個、サクラの木18本とコナラ3本にナメコの種駒500個を打ち込んだ。駒打ちしたほだ木は乾燥しないように、きより館横に隙間がないくらいに横たえて積み上げ、ブルーシートをかぶせた。12時頃にはこれらすべての作業が終了した。今後7月の梅雨明け頃までこの状態で置いておく（原木の仮伏せ）。こうすることにより菌が木の中で飽和状態になるそうである。その頃までに、堤平キノコ園を本伏せ用に整備する作業が必要。

本伏せではシイタケのほだ木は立てかけ、ナメコは半分くらい土に埋めて横たえて設置し、いずれも黒い遮光シートをかぶせるようにする。

森の達人を囲んでお昼を食べながら、今後の作業のこと等を教わって楽しい活動を終了した。

## 《樹木札設置》

日 時：5月16日（火）9:30～14:00 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】  
参加会員：6名  
活動場所：絆の森烏帽子峰  
活動内容：樹木札設置

前日とはうって変わって、朝から五月晴れの爽やかな気持ちのいい日になった。

先週の活動では、蝶の森や絆の森周辺の樹木札の設置を行ったので、本日は残っていた烏帽子峰の樹木札の設置・交換などを行った。設置した樹木札10枚で、中の2つは杭も新しいものと取り替えた。



機材の運搬



今年は、試験的に文字を掘り込まず擦った墨で書いたものと、掘り込んで墨で文字を塗った樹木札を作製したので、今後の保存状態を確認しようと設置日を記入した。

樹木札を設置しながら、あわせて遊歩道の点検や簡単な整備をした。烏帽子西峰山頂部ではアズキナシが白い小さな可愛らしい花を咲かせていて、しばし全員で花を観察する時間を持った。また山頂部を進むと、ところどころにフデリ



支障木の撤去



ンドウが見られ、アカマツが倒れたことにより、日当たりがよくなったため、こういった花々の生育条件がよくなったのかもしれないと感じた。

樹木札は、古い札で元気な札は残しておくことにし、作り直した方がよい札や杭、新設する札と杭をリストアップした。



アズキナシ

水平道は昨年手を入れた周辺が明るくなり、サラシナショウマの株が目立つようになっていたので、どのくらいの花が見られるのか楽しみである。また、水平道ではミツバウツギ、西側入口付近ではシラホシムグラなど、今まで知らなかった植物の発見があった。休憩も取らず、山頂部から水平道を回って烏帽子西入口まで、用意した樹木札全部を設置し終え、昼食を摂るため天平自然園に移動した。

午後は2班に分かれ、一方は14日の活動時に使用した雨に濡れたブルーシートの片付け、もう一方は堤平と蝶の森の案内版に5月の観察ポイントを張る作業を行った。



ミツバウツギ



ハナイカダ

## 《ケヤキの伐倒》

日時：5月21日（日）9:00～12:00 天気：晴れ【森林整備・薪グループ活動】

参加会員：4名

活動場所：矢ノ沢の私有林

活動内容：ケヤキ(私有地)の伐倒

土地所有者の方からの依頼に基づき、道路の邪魔になりそうな、私有地の道路脇ケヤキ6本（直径15～30センチ）を伐倒した。それぞれのケヤキが絡み合っていて伸びていたため、まずは慎重に伐採する木の順番を確認。その後、伐採後にかかり木にならないように、支障となりそうな枝の処理を前もって行い、伐倒を開始した。伐倒者は3人で、1人あたり2本の木の伐倒を行ない、伐倒者以外はロープで牽引した。ヒヤリハット等はなく、午前中で作業は完了。5月にしては暑い日で、気温の上昇する午前中で終了とした。



## 《明科高校長峰山遠足協力》

日 時：5月26日（金）9:30～12:30 天気：曇り【環境学習活動】

参加会員：7名

活動場所：きより館、天平自然園、蝶の森

活動内容：明科高校1年生の「長峰山遠足」サポート

昨年は残念ながら雨のため中止となったが、今年は何とか曇り空で実施できた。例年早い生徒と遅い生徒があり、到着時間がばらばらで苦労したが、今年はクラスごとに比較的まとまって来てくれたのでずいぶん助かった。希望者だけの参加とのことで人数は比較的少なかったが、関心を持っている様子で説明もよく聞いてくれた。

分教場や天平自然園～長峰山山頂付近までのルートで、生徒に里山の保全方法や、手入れの重要性、そしてこれまで長峰山とどのように関わってきたかを話してほしいとの学校側の依頼に対応して、「きより館（旧矢ノ沢分教場）」「天平自然園」「蝶の森」の3カ所に分かれて会員が待機し、その場所にあった説明を行った。



私たちとしてはあれこれと伝えたいことは沢山あるが、実際に生徒たちの頭に残るように、大切なことを1点に絞って話すことがよいようである。

普段接することの少ない、若い世代のエネルギーをもらえるまたとないよい機会であると感じた。



## 《きのこ園整備》

日 時：5月28日（日）9:30～12:00 天気：晴れ

【絆・蝶の森活動】

参加者：会員5名、会員OB1名

活動場所：堤平、蝶の森



活動内容：きのこ園の整備、蝶の森草原外来植物除去

先日駒打ちしたほだ木を7月に設置するため、きのこ園の整備を行った。整備に当たって再び森の達人に登場願ってご指導をいただいた。古いシイタケ並びにヒラタケの古くなったほだ木を園外に運び出し、跡地の残骸や枯れ葉などを除去、整地した。斜面最上段の入口側にはナメコのほだ木



を設置するための場所を確保し、その奥に杭を打ってシイタケのほだ木を立てかけるため、今まで使っていたクレモナロープを再利用して、竹棒を固定した。その下に竹棒に沿ってスギの落ち葉などを集めた。これはシイタケのほだ木を設置した時に湿度を保つためである。



途中から、2名の会員が蝶の森の草原に移動し、ニワゼキショウとカモガヤの除去を行った。ニワゼキショウは外来植物で元々蝶の森草原にはなかったが、ここ2年ほど増加がみられるため除去することとした。

また、堤平へ下っていく遊歩道沿いの枯れたアカマツが倒れたため、昨年広げて軽トラックが通れるようにした場所の路肩が崩れてしまった。このままではほだ木の運搬に支障をきたす。ほだ木を設置する予定の7月までに通行が可能になるよう他チームと協議したい。



ウツボグサ



シロニガナ



ヒメハギ





## ミニ自然観察会報告



5月28日(日) 13:00~14:00 天気：晴れ  
 コース：天平の森駐車場～蝶の森～駐車場  
 参加者：会員4名

残念ながら今回も一般の参加者はありませんでした。

長峰山はニセアカシア（標準和名：ハリエンジュ）が里より遅れ満開でしたが、今回はニセアカシアが遠くに見える蝶の森で観察会を行いました。



### タンナサワフタギ



草原は全体に草丈が、先日設置したソダ垣が隠れるほどに伸びてきていて、アヤメが盛りとなり草原のアクセントとなっていました。林縁にはタンナサワフタギやガマズミ、ノイバラの白い花が咲いていましたが、チョウなど虫の訪れは少ないようでした。



### 【今日のめだま】 アヤメ



アヤメに似た花はカキツバタ・ハナショウブ・ジャーマンアイリス・イチハツ等々いっぱいあります。

アヤメは野山の草地や日当たりの良い草地など、比較的乾燥している場所に自生しています。

長峰山では山頂草原・蝶の森・天平自然園などの草原に見られます。

アヤメには外側に大きな花卉が3枚あり、花卉の付け根に網目模様があることから、和名の元になったと言われています。

### 【確認した開花植物】

**草本** アカツメグサ、アヤメ、ウツボグサ、エゾノタチツボスミレ、オオヤマフスマ、コオニタビラコ、シロツメクサ、シロニガナ、ニガナ、ヒカゲスゲ、ヒメジョオン、ヒメタガソデソウ、ヒメハギ、マムシグサ

**木本** イボタノキ、ガマズミ、キリ、タンナサワフタギ、ツリバナ、ニセアカシア、ノイバラ、ヤマボウシ、レンゲツツジ

### 【確認した昆虫】

ウスバシロチョウ、エゾスジグロシロチョウ、キチョウ、ヒョウモンチョウ属「sp」、アカハネムシ、キボシアオゴミムシ、カメムシ類「sp」、ゾウムシ類「sp」

### 【その他確認したもの】

ウグイス、キビタキ、ツツドリ、ホオジロ、ハルゼミ、カナヘビ

**いろいろなものを発見しよう ミニ自然観察会**  
**次回は 6月25日(日)13時00分 天平の森駐車場 集合**  
**予約不要**



アヤメ



ニガナ



ニガナの群生

### 2023年6月・7月活動予定

	日	行 事	集 合 場 所	時 間
6 月	6 (火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	11 (日)	森林整備活動	きより館	9:30～
	13 (火)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	17 (土)	蝶の森案内	蝶の森駐車場	9:00～
		JUON「森の学校」	長峰荘・民宿ごほーでん	13:00～
	20 (火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
28 (日)	長峰山山頂草原草刈り	未定	8:00～	
	ミニ自然観察会	天平の森駐車場	13:00～	
7 月	4 (火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	9 (日)	森林整備活動	未定	未定
	11 (火)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	18 (火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	23 (日)	矢ノ沢夏の道路草刈り	きより館	8:30～
ミニ自然観察会		天平の森駐車場	13:00～	

#### 会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、  
随時受け付け中です。  
お気軽にお問い合わせください。

◇会費 正会員 : 3,000 円  
賛助会員 : 4,000 円

一緒によい汗ながしませんか？



- 発行  
特定非営利活動法人  
森倶楽部 2 1
- E-mail [npomorclub21@gmail.com](mailto:npomorclub21@gmail.com)
- URL <https://mori21.com/>
- <https://www.facebook.com/morikurabu21>